



特定非営利活動法人
ケア・センターやわらぎ

事業報告書

平成28年度

平成28年4月1日～平成29年3月31日



平成28年度 **事業報告書**
(平成28年4月1日～平成29年3月31日)

事業概要

1 やわらぎ・立川事業所

- ◇介護保険事業
 - ・訪問介護★
 - ・認知症対応型通所介護（定員10名）★
- ◇その他事業
 - ・立川市地域健康づくり
グループ支援事業
 - ・学校介助員事業
- ◇研修事業
 - ・介護職員初任者研修事業

2 やわらぎホーム・西立川事業所

- ◇介護保険事業
 - ・認知症対応型共同生活介護
（定員18名）
 - ・短期入所生活介護（定員20名）
 - ・通常規模型通所介護（定員30名）

3 やわらぎ・国分寺事業所

- ◇介護保険事業
 - ・訪問介護事業★
 - ・居宅介護支援事業★
 - ・認知症対応型通所介護（定員12名）★

4 法人本部

- ◇管理業務
 - ・理事会等の運営
 - ・総務・広報
 - ・経理・会計、請求業務
 - ・労務・人事
- ◇事業企画部

★ ISO9001認証取得事業所

目次

ごあいさつ・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 2

ケア・センターやわらぎがめざすもの・・・ 2
ケア・センターやわらぎがとりくんだこと 2

やわらぎ・立川事業所・・・・・・・・・・・・ 3

やわらぎホーム・西立川事業所・・・・・・ 7

やわらぎ・国分寺事業所・・・・・・・・・・・・ 12

法人本部・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 16

MAP



ごあいさつ

平成28年度の年次報告をさせていただきます。

外部環境が厳しくなる中、やわらぎの特徴として、地域に根差した活動のひとつである認知症デイサービスは今年も順調でした。利用者が増えるとニーズも多様になります。その方の症状に対してサービスを工夫していくことで職員のスキルアップにつながっています。一方、ヘルパーの人材不足などから、訪問介護のニーズに応えきれずに実績を上げられていないのが事実です。来年度は訪問系のサービス提供を強化していきます。

人材確保・育成では次のような取組を実施しました。「訪問介護員初任者研修」「実践報告会」「各種勉強会」「ヘルパーサロン」などを実行し、「認知症予防だんだんダンス」もそれぞれの事業所での開催が定着してきました。

地域貢献事業として、認知症カフェ、ダンス基礎講座、ダンスインストラクター講座など、さまざまな活動をおこなってきました。

やわらぎ立川では商店街の「鬼うまフェスタ」のイベントに昨年に続いて参加させて頂き、また、初任者研修の実施など地域貢献を積極的に行いました。国分寺事業所も認知症デイサービス事業が順調に実績を挙げ、西立川事業所は夏祭りやインターンの受け入れをしてきました。

今年度末に、杉並区阿佐ヶ谷に新しい事務所を開設し、デイサービス、だんだんダンススタジオ、虐待予防推進事業の拠点を兼ねて効率よく展開していく予定です。

「よい仕事を良い仲間で」の合言葉を信念としてこれからも大切に事業を続けてまいります、どうぞご支援ご協力をお願い申し上げます。



特定非営利活動法人
ケア・センターやわらぎ
代表理事 石川 治江

ケア・センターやわらぎのめざすもの

- 1 個人の尊厳と人権を守り、利用者の自立と社会参加への支援に邁進します。
- 2 利用者一人ひとりが、その人らしい充実した日々を過ごすに最もふさわしいサービスの調整と提供に努めます。
- 3 「地域に根ざした頼りにされる施設づくり」を目指して、法人・施設の持つ機能を最大限に活かし、地域社会への貢献に努めます。
- 4 職員が明るく爽やかに、かつ積極的に活動できるための職場環境の創造に努めます。
- 5 民間社会福祉事業者として先駆的、独自性に富んだ福祉事業の開発と、健全で活力ある経営を永續させるための経営基盤の確立に努めます。

ケア・センターやわらぎがとりくんだこと

- 1 重度の認知症の方々の受け入れ（認知症デイサービス）
- 2 障害者（児）のホームヘルプサービス
- 3 多様なニーズを持つ在宅利用者へのホームヘルプサービス
- 4 在宅での困難ケースの受け入れ（ショートステイ）
- 5 グループホームでの看取り
- 6 デイサービスでの積極的な生活リハビリ
- 7 他機関との連携によるサービス提供
- 8 認知症予防ダンス「だんだんダンス」の啓発活動
- 9 地域の方々と一緒にお祭りの開催



やわらぎ・立川事業所

事業所長から

立川駅南口に位置するケア・センターやわらぎ立川は「地域に根差した頼りになる施設づくり」を目指し、訪問介護と通所介護の2事業を行っています。スタッフ11名と50名のヘルパーさんと、元気に笑い共に歩んだ1年でした。

通所介護では、ご利用者様の生きがいを共に見つけ一人ひとりが主役になれるお手伝いをしています。「やわらぎデイ 大好き!」の声やご家族からの感謝の言葉を頂くことがスタッフの励みとなっています。

ホームヘルプとデイサービスとの連携も、ご利用者様の安心と信頼につながっています。

今年度から始まった運営推進会議では、各関係機関の皆さまに私たちの活動を知っていただくと同時に、地域で私たちが何ができるのか何を進めていくべきか、今後の活動の場を広げていきたいと考えています。

商店街の鬼うまフェス、T O K Y Oまちフェスタのイベントに参加しました。健康茶を振る舞いながらの介護相談、脳年齢テスト、皆で踊っただんだんダンス、地域の方々と交流を持ち「やわらぎ立川」のこことを知っていただくきっかけとなりました。

地域の方々やボランティアさんなど多くの皆さまに関わっていただき「やわらぎ立川」のファンが多くなったことにうれしく感謝の想いでいっぱいです。皆さまを温かくお迎えする気持ちを大切に、いつもご利用者様の気持ちに寄り添い、元気になる施設づくりを目指しています。

■ 訪問介護事業

営業地域 立川市・国立市
サービス提供日 365日

■ 地域密着認知症対応型通所介護事業

定員 10名
営業地域 立川市
営業日 月～土曜日
時間 8:30～17:30

■ その他

- 1 地域健康づくりグループ支援事業
やわらぎ健康体操指導サービス事業
- 2 研修センター事業
- 3 学校介助員事業



1 訪問介護事業 (ホームヘルプ)

地域に根差し、喜ばれる施設づくりを目標に活動、支援してきました。立川市内を中心に、ご利用者様、ご家族様のお気持ちに寄り添いケアを行っています。独自のサービスもあり、介護保険の不足部分を有償サービスでカバーし、とても喜ばれています。総合事業の新しいサービスに、市独自の生活支援サポーターの登録もありヘルパーとして活躍しています。ヘルパー獲得にも力を入れています。



(1) 事業報告

初任者研修修了（ホームヘルプ2級）または介護福祉士の資格を持った介護職員が、在宅での支援を必要とされる方々へサービスをお届けしています。

[ホームヘルプサービス]

・介護保険

生活援助：買物 調理 洗濯 掃除等
身体介護：清拭 オムツ交換 入浴
車いす介助 通院通所介助等



・総合事業（生活支援サポーター）

生活支援：買物 調理 洗濯 掃除等

・障害者総合支援

生活支援：買物 調理 洗濯 掃除等
身体介護：入浴 通院介助
同行援護：視覚障害者への外出介助



・育児支援事業

産後の母子を対象としたサービス
家事援助・検診同行・赤ちゃんのお世話など

・有償サービス

介護保険では対応できないサービス
病院内での介助・見守り・散歩や余暇活動等

(2) 実績報告

【年間利用者実数】

	平成 27年度	平成 28年度	前年比
介護保険	886名	857名	97%
介護予防	480名	517名	108%
障害総合	438名	464名	106%
有 償	215名	277名	129%
合 計	2,019名	2,115名	105%

障害や有償サービス（育児支援含む）の利用は増加傾向にあります。介護予防は総合事業へと移行の年でもあり、ケア内容や時間等の見直しを行い、ヘルパーさんに伝達してきました。介護保険の実績については今後の課題にしていきます。

(3) とりくんだこと、トピック

毎月 ヘルパー会議を開催しています。スキルアップの為の勉強会やヘルパー間の交流を図っています。勉強会の後は、ストレッチ体操などを行い、健康維持に役立つ情報も提供しています。地域のイベント「鬼うまフェス」「まちフェスタ」に参加し、介護相談や認知症予防体操の普及に努めています。



ストレッチ体操

懇親会

地域のイベント



鬼うまフェス

まちフェス



♪ だんだんダンス ♪

2 通所介護事業 (デイサービス)

やわらぎ立川では、地域に密着したサービスを目指し、開かれたデイサービスを目標にしています。毎週火曜日に開催されている「はるカフェ」は、地域の方々に気軽にご参加いただき、体操など一緒に楽しめる場となっております。

ニュースレターの「まんまる新聞」や行事、トピックスを写真に載せてご家族や地域の皆さまにお伝えするお便りも好評をいただいております。

「出来ることは自分で！」を合言葉に生活の中でも今までやってきたことを思い出していただきながら、皆で集える憩いの場を提供しています。



(1) 事業報告

1 送迎

送迎の時間帯は、ご利用者様とご家族のご希望に添い対応しています。

車いすの方も個別対応しています。

2 入浴

ご利用者様の身体状況や体調確認をしておの入浴となります。入浴を拒否してこられた方へも、拒否が少なくなるよう誘導方法や介助方法も工夫しています。

3 食事

高齢者専門の配食業者に委託し、ご利用者様の嚥下状態に配慮したお食事をご用意しております。

「おいしい」と毎回皆様にご好評いただいております。



4 排泄

ご利用者様の排泄リズムを考慮し、その方に合った誘導や介助をしております。

(2) 実績報告

【年間利用者延人数】

	平成 27年度	平成 28年度	前年比
介護保険	2,023名	2,330名	115%
介護予防	0名	0名	—
稼働率	74%	75%	101%
介護度	2.5	2.6	
平均年齢	84.4歳	85.1歳	

平成28年度は、写真入りお便りによる広報の継続に加え、直接ご家族とお会いしてお話する機会を積極的に作ったことにより、安心と信頼をいただくことが出来ました。また、やわらぎ立川のことを更に知っていただくことができ、稼働率アップに繋がりました。

(3) とりくんだこと、トピック

ご利用者様の好みに合ったレクリエーションや、ボランティアさんとの楽しめる時間を多く取り入れ、ご利用者様に「楽しかった！」と喜んでいただけるような場になるように心がけています。



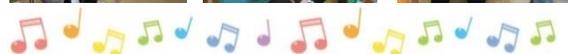
《人気のレクリエーション》

- カレンダー作り
- ボーリング
- 散歩
- 歌



《毎月たくさんのボランティアさん》

- ハーモニカ
- 玉すだれ
- 民謡
- ちぎり絵
- マジック
- 太極拳
- オカリナ
- フラダンス



はるカフェを毎週火曜日に定期開催し「だんだんダンス」や軽体操を地域の方たちと一緒に、楽しく交流しています。



3 その他事業



地域の高齢者やご家族様の健康維持・増進のための健康づくり事業と、多くの皆さまに資格取得を進める介護職員初任者研修事業を行っております。また、立川市の小中学校の学校介助員事業も行いました。

(1) 立川市地域健康づくり グループ支援事業

平成17年度から立川市の委託事業としてきた「いきいき健康づくり事業」は、その継承事業となる「地域健康づくりグループ支援事業」として、今年度で通算12年目となりました。

登録会員は470名を超え、着実に拡大し健康体操・介護予防事業を実施してきました。

平成27年度は、これまでの受託事業を着実に拡大・展開しながら、独自のサービスを提供していくためのスキームづくり、準備に取り組みました。

平成28年度より、受託事業(18グループ)と自主事業(37グループ)の2事業を展開し、さらなる地域との関係づくり、より質の高いサービスの提供を行い、「地域に選ばれる健康体操指導」事業を目指します。



(2) だんだんダンスと やわらぎ自主事業の取り組み

体操・だんだんダンス・防災カフェの取り組みを行い、防災についてグループの皆さんと話し合い、防災への意識を高めグループの結束を強くしていくよう取り組んでいます。



(2) 介護職員初任者研修事業

平成25年4月より訪問介護員2級研修から「介護職員初任者研修」と名称が変わり、東京都の指定を受けて実施しています。

介護技術の習得が認定され、かつ全科目140時間履修し、筆記試験に合格された方に、厚生労働省が定める修了証明書をお渡ししました。

独自に法人内施設実習を組み入れていることが評価され、法人内外の多彩な講師の方々に支えられて継続しています。さらに、まとめや振り返りの授業、補講・再試験制度なども充実させ、仕事との両立、安心して資格取得にチャレンジできるように支援しています。

※ 28年度実績：開講5回・受講生44名



(3) 学校介助員事業

立川市から市内の小中学校通学学級での介助員の配置及びコーディネートの委託を受け、平成28年度も引き続き実施しました。やわらぎ立川では、第3小学校・松中小学校・第1中学校・第5中学校の身体に障害を持つ児童の介助を行いました。内容は通常の授業や校内移動のサポート、課外授業（遠足・修学旅行・運動会・学芸会等）、夏休みのプールでの介助です。6名の専任介助員とコーディネーターの支援により実施しました。中学生については、自立に向けての支援の方向性を、学校、教育委員会と連携を取りながら決め、ご本人の気持ちに寄り添った形で支援を行っています。



NISHITACHIKAWA

やわらぎホーム・西立川事業所

事業所長から

やわらぎ西立川事業所は立川市の昭和記念公園の南側の自然豊かで見晴らしの良い場所に位置しており、ベランダからは富士山や昭和記念公園の花火大会などを見ることができます。利用者の皆様と共に移りゆく季節を感じながら過ごすことのできる良い施設です。

当事業所ではグループホーム、ショートステイ、デイサービスの3事業を実施しております。

「また利用したい」、「やわらぎホームにいて良かった」と思っていたいただけるような施設を目指し、家庭的できめ細かいケアの提供とレクリエーション活動の充実や利用者様と一緒に過ごす時間を増やす努力をして参りました。

平成28年度も、近隣に新たな特別養護老人ホームや単独型ショートステイ施設など競合他社が次々と開設している中、3事業が一体となっている強みを生かし、ホームの窓口役となる相談員や事務所が3事業の受付営業ができるよう取り組みました。

介護保険制度の改正も視野に入れた地域包括ケアの一翼を担える事業展開を行いつつ、地域の方々により身近に知って頂けるよう、すべての職種の職員が一体となって頑張っていきたいと思っております。

- **認知症対応型共同生活介護事業**
 - 定員 2ユニット 18名
 - 営業地域 立川市（地域密着型サービス）
 - 対象者 要支援2以上
- **短期入所生活介護事業**
 - 定員 2ユニット 20名
 - 営業地域 立川市、昭島市、日野市、国分寺市、国立市
 - 営業日・時間 24時間、365日
- **通所介護事業**
 - 定員 30名
 - 営業地域 立川市、昭島市
 - 営業日・時間 月～土、8：30～17：30



1 認知症対応型共同生活介護事業 (認知症グループホーム)

開設から11年が経過し、入居者様の高齢化、ADLの低下が顕著に見られ、身体介護の必要性が大きくなっています。介助にかかる時間が増える中で、グループホームらしい生活とはどんなことなのか、利用者様が望んでいる生活とはどのようなものなのかを考えながら日々取り組んでいます。入居者様のお話じにじっくりと耳を傾け、ひとつひとつ問題を解決して参りました。

(1) 事業報告

1 食事

ホーム内の厨房にて栄養士が作成した献立により提供しております。利用者様に合わせた食事形態や制限食にも対応しております。また、週2回程度、皆様とご一緒に調理を行っております。

2 入浴

週2回を基本に入浴を行っております。また、ご家庭での習慣に合わせて入浴回数を調整しています。個浴での対応が難しくなった利用者様には寝台型浴槽での入浴も行っております。

3 排泄

個々の排泄パターンに合わせ介助を行い、普段はオムツを使用されている方も可能な限りトイレで排泄できるよう支援しました。

4 外出・散歩

調理のための買い物やお散歩、ドライブなど外出の機会を多く設けております。外出時の危険箇所を地図にまとめ、安全に外出できるよう配慮しました。

(2) 実績報告

	平成 27年度	平成 28年度	前年比
年間利用者 延人数	5465名	6456名	118.1%
稼働率	94%	98%	104.2%
平均要介護度	2.5	2.6	—
平均年齢	88.1	88.3	—

入院から新入居までの空室期間を極力短くし、デイサービスやショートステイご利用者様からの申込みを受け付けて待機者の確保に努めました。また入院者も前年度よりも少なかったことから稼働率が向上しています。

(3) 取り組んだこと、トピック

入居者様の高齢化の影響もあり、身体介助にかかる時間が増え、まとまった外出の時間を作ることが難しくなっています。更に、歩行能力の低下、意欲の低下などから外出の希望が少なくなっています。

今年度はわずかな時間でもユニットから出る時間を設ける一方、室内でも楽しめるおやつ作りやレクリエーション活動を職員企画で行いました。また、ホテルでのランチやカフェへの全体外出の企画もあり、皆様で出かけることも出来ました。

日常生活の中にその方のできる活動を織り込んで、入居者様が主体的に参加できる機会を設けるように工夫いたしました。



フラワーアレンジメント



陶芸倶楽部



文化祭出店作品作り



お買い物外出



ウイスキーガーデン日野 外食



バレンタインおやつ作り

2 短期入所生活介護事業 (ショートステイ)

一般型と認知症のユニットがそれぞれ10床、合計20床の全室個室ユニットケアのショートステイを行っています。どちらのユニットも定期的にご利用される方がいる中、ご家族やご本人の都合で緊急かつ長期にご利用される方も対応してきました。多様なニーズに応えながら、職員が利用者様との馴染みの関係が築けるよう、笑顔のあふれる施設を目指して参りました。

(1) 事業報告

1 食事

ホーム内の厨房にて栄養士が作成した献立により提供しております。利用者様に合わせた食事形態や制限食にも対応しております。

2 入浴

基本的に週2回、個浴もしくは特殊浴槽にて入浴を行っております。ご家庭での習慣に合わせて入浴回数を調整しています。

3 排泄

個々の排泄パターンに合わせ介助を行い、普段はオムツを使用されている方も可能な限りトイレで排泄できるよう支援しました。

4 レクリエーション

体操や簡単なゲーム、調理、外出など職員同士が協力しながら実施しております。

(3) 取り組んだこと、トピック

前年度に引き続き、ベッド作りや荷物の管理などといった入退所の業務を簡素化し、利用者様とコミュニケーションなどを取る時間を作るため、より実用的なマニュアルや様式を作成しました。

その中でも他職種の協力を得て、料理作りや室内レク、ご家族宛の記録「ショートステイでの様子」内容の充実、リピーターの方へのレクリエーション活動写真の添付など、日中活動の充実とご家族の満足度向上を目指した取り組みを職員一体となって行いました。

(2) 実績報告

		平成 27年度	平成 28年度	前年比
年間 利用者 延人数	要介護	4473名	4346名	97.5%
	要支援	63名	81名	128.5%
稼働率		79%	78%	98.7%
平均要介護度		3.1	3.3	—

平成28年度の年間利用者延人数合計は4,508名(4,427+81名)で前年度比 約2%減、年間稼働率は78%で前年度比-2%減でした。近隣に新たな特別養護老人ホームや単独型ショートステイ施設が開設している中、居宅介護支援事業所のニーズに迅速に応え、きめ細やかなケアの実現を目指して努力してきましたが、今後更なる課題が見えてきました。



ジェンガ大会



ドミノ並べ



ピザづくり



昼食バイキング

3 通所介護事業 (デイサービス)

平成28年度のデイサービスは、若手の常勤職員と経験豊かなパート職員を中心にサービスを担当し、ご利用者様のニーズに沿った丁寧なケアと個別・小グループ活動の充実を図り「玉手箱デイ・地域一番店」を合言葉に活動して参りました。地域に根差したアットホームなデイサービスに重きを置き、高齢化や認知症による体力と意欲の低下を最大限に予防し、併せて、お元気なご利用者様はますます元気で活発に日常生活を送ることができるようサービスの提供しています。



(はるカフェでのだんだんダンス)

(1) 事業報告

1 食事

栄養士、厨房担当者、介護職が2カ月に1回、厨房ミーティングを開催し食事内容について検討し、利用者様の状態及び嗜好を把握して要望に沿った食事の提供に努めました。食レクとして中庭で収穫した野菜を使って昼食作りやおやつ作りを実施し、楽しんでいただきました。

2 入浴

利用者様の状態に合わせて介助を行いました。個浴でのマンツーマン入浴介助を基本とし、利用者様の状況によっては2人対応で行いました。

3 排泄

個々の排泄パターンに合わせて支援を行いました。定時誘導に加えて随時の声かけと誘導を行い、利用者様の自尊心に配慮しながら、快適な排泄が可能となるよう援助しました。

4 機能訓練

ご利用者様の生活状況(ADL、IADL等)や機能訓練に対するご希望を確認し、より効果的に取り組める内容を看護師が計画し実施しました。

(2) 実績報告

		平成 27年度	平成 28年度	前年比
年間 利用者 延人数	要介護	5,461名	5,040名	92.2%
	要支援	647名	655名	101.2%
稼働率		67.4%	62.6%	92.8%
平均要介護度		1.8	1.7	—
平均年齢		84.3	84.6	—

平成28年度の年間利用者延人数は5,040名で前年度比約8%減、年間稼働率は62.6%で前年度比-4.8%減でした。今年度はA3両面に写真満載の「ハッピークローバー新聞」を毎月発行しケアマネ、家族、関係機関にも配布しました。

(3) 取り組んだこと、トピック

活動内容をご利用者様のニーズに合わせ「選択」して取り組める個別・小グループ活動の提案を行いました。職員とご利用者様が活動を通して楽しみながら「デイサービスを利用する新たな目的」を作り出すことに力を注ぎました。

その中で、男性のご利用者様には、畑づくりや日曜大工等の活動を提案し、女性の利用者様には、手芸、絵手紙、ペン習字等を行いご利用者様一人一人の役割や楽しみや生きがいを導き出せるように試み実施しました。

また、中でも野菜を中心にした中庭での野菜作りは、人気のある活動の一つでした。収穫した野菜を昼食作り・おやつ作りに活用し季節を感じながら生活の質の向上に繋がられるよう努めました。

その他、地域向けサロン事業「はるカフェ」を隔月開催したことで、新しい参加者が増え、カフェ後の施設見学会にもつなげることができました。



(お花見外出)



(職員有志のマジックショー)



(収穫した野菜)



(手芸作品)

4 年間スケジュール・イベント

(1) 年間イベントカレンダー

月	イベント名
4月	お花見 (全体)
5月	YFS (グループホーム運営推進会議)
6月	やわらぎエンターテイメント
7月	七夕、YFS
8月	夏祭り、流しそうめん (GH・DS合同)
9月	やわらぎ秋祭り (全体)、敬老会、YFS
10月	秋の外出、運動会
11月	秋の外出、YFS
12月	クリスマス会、石田倉庫イベント
1月	初詣、新年会、YFS
2月	節分、バレンタインデー
3月	ひな祭り、YFS

(2) 倶楽部活動

書道、手芸、茶道、陶芸、大正琴、麻雀などの倶楽部活動をご用意しております。先生の指導により、素敵な作品が出来上がっています。皆様の作品は正面玄関入口の展示スペースに飾っておりますので、ぜひ一度ご覧ください。

グループホーム、ショートステイ、デイサービスの皆様合同で実施しているので、いろいろな方と触れ合うことができ、好評をいただいております。



(3) やわらぎ秋祭り

毎年恒例、やわらぎ秋祭りの様子です。屋台のほか、太鼓、よさこい、フラダンス、若者によるダンスの披露など沢山の出し物で盛り上がりました。着付けなどをはじめ、ボランティアさんの協力をたくさんいただくことが出来ました。最後は盆踊りで汗を流しました。



(4) 行事・レクリエーションなど

季節の行事や調理、ボランティアさんによる演奏会、地域の皆様との交流など、沢山の楽しいイベントを実施しました。今年度は職員自主企画の演芸大会「やわらぎエンターテイメント」も開催し、新たな企画をチャレンジしています。

これからも皆様の笑顔を沢山引き出せるようなイベントをどしどし企画いたしますのでご期待ください。





やわらぎ・国分寺事業所

事業所長から

居宅介護、訪問介護、認知症対応型通所介護の3事業を中心に介護保険サービス、障害者総合支援法サービスを提供しながら、国分寺地域の多くの利用者様に喜んで頂きました。

この1年は利用者様も含め、ボランティアの方々など新しい出会いが多く、とてもワクワクした気持ちで過ごしてきたように思います。

昨年度は地域の方々にやわらぎ国分寺を知ってもらおう！ということ意識して活動してきましたが、本年度は地域の方々をどんどん巻き込み、どんどん楽しんじゃおう！ということ意識して活動して参りました。

現在、当事業所を訪問してくれる地域のボランティアの数は14団体。週のうち1日は必ずボランティアの方が来てくださり、利用者の方々と楽しい時間を過ごして頂いています。

事務所のケアマネジャー、コーディネーターも飛び入り参加する事もあり、難しい案件も事業所全体が明るい雰囲気になることでつつい笑顔になり、前向きに明るく仕事ができています。

また人材不足と言われているヘルパーさんもなんとか30名の登録を維持し、酷暑の日や台風の日、大雪の日など休まずに利用者様のお宅へ訪問してくれています。

関わる全ての方々に感謝の気持ちを持ちながら、来年度も明るくたくましく取り組みたいと思います。

■ 居宅介護支援事業

サービス提供地域
営業日・時間

国分寺市・国立市
月～土
8:30～17:30

■ 訪問介護事業

サービス提供地域
営業日・時間

国分寺市・国立市
月～土
8:30～17:30

■ 認知症対応型通所介護

定員
サービス提供地域
営業日・時間

12名
国分寺市
月～土
8:30～17:30



1 訪問介護事業 (ホームヘルプ)

介護保険・障害者総合支援・有償サービス。3つのサービスを、利用者様の状況やニーズに合せ提供してまいりました。自立支援を基本に、利用者様がその人らしい生活を送れるようコーディネートしました。特に担い手不足と言われている障害者総合支援には積極的に取り組み、ガイドヘルパーの養成や重度訪問介護のケアに力をいれました。

また、すでに始まっている生活支援総合事業について、利用者様の多様なニーズに応えられるような柔軟な有償サービスを提案してきました。

お子様からお年寄りまで、安心して生活できるため地域に根ざしたサービス提供が出来るよう支援いたします。



(1) 事業概要

介護福祉士または初任者研修修了（旧ホームヘルパー2級）の資格をもった介護職員が、高齢者や障害者などご自宅でのお世話を必要とされている方々へサービスを提供します。

《介護保険》

- ・生活援助： 掃除 洗濯 買物 調理等
- ・身体介護： 入浴 オムツ交換 車椅子介助等

《障害者総合支援》

- ・居宅介護： ご自宅での入浴、排泄、食事等
- ・重度訪問： 肢体不自由者の方への総合支援
- ・同行援護： 視覚障害者の方への外出支援
- ・移動支援： 円滑に外出できる支援

《育児支援》

- ・産後の母子を対象に一定の期間サービス（食事作り、掃除、洗濯、赤ちゃんの沐浴、兄姉の送り迎え等）を提供します。

《有償サービス》

- ・介護保険では取扱いのないサービスを提供します。
- ・病院内での見守り、介助等
- ・高齢者との散歩等
- ・余暇活動、外出等

(2) 実績報告

《年間利用者実数》

	平成 27年度	平成 28年度	前年比
介護保険	1,046名	994名	95.0%
介護予防	498名	502名	100.8%
障害総合	331名	337名	101.8%
有 償	191名	203名	106.2%
合 計	2,066名	2,036名	98.5%

(3) とりくんだこと、トピック

《同行援護従事者研修の受講》

- ・同行援護従事者の研修を受講し、2名のガイドヘルパーが新たに誕生しました。併せて6名のガイドヘルパーが活躍しています。一人でも多くの視覚障害者の方が外出できる様広くニーズに応えられる体制を整えました。

《看取りのケア》

- ・ご自宅で最期を迎えられる利用者様のケアに関わることができました。ケアマネジャーを中心とし、往診医・看護師とケアチームを組み、排泄介助や清拭など利用者様の状態を確認しながら最後までケアに携わる事ができました。

《ヘルパー教育》

- ・定期的で開催されるヘルパー会議の内容を見直しました。参加したいと思われる内容にすること。今回は認知症の勉強会を開催しました。ヘルパーの皆さんが現場で認知症の方にどのように対応されているのか・・・とても勉強になりました。先輩方の経験が一番の強みであることを実感しました。



2 認知症対応型通所介護事業 (デイサービス)

やわらぎ国分寺のデイスタッフはとにかく明るい！楽しい！

このスタッフ全員が全力で協力し、利用者様や地域の方々と一緒にになりお腹の底から笑い、心の底から楽しめることが出来るデイサービスをめざしました。

閉鎖的なイメージを払拭し、外を歩くご近所の方が覗きたくなるような明るいフロアー。

利用者様の笑顔と皆の笑い声など、利用者様よりスタッフの方が楽しんでいるのでは？

と思われるような、事業所全体が明るくなるような雰囲気になりました。

認知症の症状はその方によって

様々で、ご家族の思いもそれぞれです。

利用者様やご家族全員が幸せな時間を過ごして

頂ける様に、スタッフ全員

が笑顔でとりくみました。



(1) 事業概要

国分寺市内在住の要介護1から要介護5までの高齢者の方が通われるデイサービス事業所です。

地域密着型で何らかの認知症状のある方が通われています。

《ご利用時間》

- ・3時間～5時間 (短時間でも入浴・食事付き)
- ・5時間～7時間
- ・7時間～9時間

《入浴》

- ・ご家庭の浴室同様のお一人様専用のお風呂です。
- ・入浴の回数は相談に応じます。
- ・身体的に介助が必要な方は安全に入浴出来るよう介助します。

《食事》

- ・「至福弁」より毎日配食される栄養バランスのとれたお弁当を温めてお出します。

《機能訓練》

- ・言語聴覚士が状態にあわせたリハビリを行います。



(2) 実績報告

	平成 27年度	平成 28年度	前年比
介護保険	1,898名	2,097	110.4%
介護予防	0名	0名	—
稼働率	43%	56%	130.2%
介護度	2.8	2.6	—
平均年齢	84歳	86歳	—

(3) とりくんだこと、トピック

《地域の方との交流》

- ・地域のボランティアの方にお声掛けをし、多くの方が訪問してくれるようになりました。

《楽しむことは、たくさんあります！》

- ・週に1度は利用者様に料理の腕を振るっていただきました。包丁さばきもスムーズです。ロールキャベツやハンバーグ、みんなで美味しく頂きました

《安心できる環境でお過ごしてください。》

- ・少人数のデイサービスです。家庭的な雰囲気の中、ゆっくりとお過ごしてください。読書や買物、洗濯干しのお手伝いなど個別対応に徹します。

《四季折々の外出・外食に出掛けました》

- ・春はお花見・夏はゴーヤの収穫・秋の紅葉狩・冬はイタリアンレストランでアツアツのドリヤを食べました。何か楽しい事を常に考えます。



3 居宅介護支援事業 (ケアマネジメント)

2名の主任ケアマネジャーを含む7名のケアマネジャーが地域の高齢者の方々に対し、安心して生活できるように支援してまいりました。介護保険のサービスだけでなく、障害者総合支援法、地域の社会資源を取り入れながら、その人らしい生活が継続出来るように柔軟な対応をしました。

また、この1年は看取りのケースに関わる事が多く、往診医・訪問看護・ホームヘルプ等と連携しながらすすめていくことができました。

ご自宅で最期をむかえられるご家族に寄り添うことができ、在宅のケアマネジャーとしてよい経験ができました。



ホタルのホッチ！
だーれ？

(1) 事業内容

《ケアプランの作成》

- ・ 居宅における要支援・要介護状態の利用者様の環境や心身の状況を把握しています。
- ・ 利用者様またはご家族様の希望を勘案し、利用する指定居宅サービス等の種類及び内容を確認しています。
- ・ 以上にもとづきケアプランの作成をしています。
- ・ 指定居宅サービス等の提供が確保されるように調整を行っています。

《地域包括ケアシステムの構築》

- ・ 地域社会全体でサービスを提供するシステムを活用しています。

《各書類申請代行》

- ・ 市に提出する必要な書類を利用者様が提出出来ない場合、ケアマネジャーが代行し申請を行っています。

《認定調査員として》

- ・ 国分寺市に在住する、他市の被保険者の認定調査員になり認定調査を行っています。



(2) とりくんだこと、トピック

《認知症予防ダンス&はるカフェ》

- ・ 昨年に引き続き、認知症予防への取り組みとして、地域の方とデイサービスの利用者様が一緒に「だんだんダンス」を楽しむ企画をたてました。

認知症普及啓発講演会へ参加》

- ・ 認知症を支える家族の会「きさらぎ会」の講演会にイベントキャラクター、ホッチ君として参加し参加の方と記念写真を撮るなど、イベントを盛り上げました。



	平成 27年度	平成 28年度	前年比
介護保険	2,573名	2,497名	97.0%
介護予防	891名	816名	91.6%
合計	3,464名	3,313名	95.6%



法人本部

事務局から

平成28年度は各市、総合事業への移行が実施され介護保険事業においては厳しい状況でしたが、障害者総合支援事業への取組み、各事業所がそれぞれ独自の努力を積極的に実施したことで法人全体としては前年度と同様の実績を得ることができました。

27年度より検討してきた「ストレスチェック」を衛生委員会、産業医の先生と連携をとりながら実施しました。職員の健全な精神的安定を図ることを目的とし、29年度も継続していきます。

本部事業の一つ「認知症予防だんだんダンス」は今年度は全国的な展開を見せ、知名度も確実に定着し新しい展開を見ることが出来ました。また、新しい企画、ダンスの拠点として杉並区に事業所を開設しました。

法人本部としては、新しいスタッフ体制で総務、労務人事、経理会計、請求事務などを各担当が責任を持ってあたり、業務の遅滞なく正確に行うことができました。また、各事業所の活動が円滑に遂行できるよう全面的に支援しました。

毎年のことですが、多くの業務を抱える中、無事に年度末を越えることができ、各事業所の職員の皆様のご協力に感謝しています。

【管理業務】

- **総務・広報**
理事会運営、全体会の運営、事務勉強会の開催、本部ミーティングの開催
文書管理、契約書・申請書等の作成、ホームページ運営
- **労務・人事**
給与計算、人事、職員採用、社保手続き
在職証明書・実務経験証明書の作成
- **経理・会計**
支払業務、決算書・試算表の作成
本部・各事業所の小口管理
- **請求業務**
国保連請求、利用者負担金請求書・領収書の発送、未収金管理



(1) 理事会等の運営

日付	理事会	総会	議案
平成28年 5月27日	第53回	第18回	【議決事項】 第1号議案 平成27年度事業報告 (案)について 第2号議案 平成27年度決算報告 (案)について 第3号議案 管理職の任命について
平成29年 3月28日	第54回	臨時	【議決事項】 第1号議案 平成29年度事業計画 (案)について 第2号議案 平成29年度活動予算 (案)について

(2) 総務・広報

① 職員研修・会議

- ◆ ISO部会を中心に年間会議スケジュールを作成、全体会や役職毎・職種毎の定例会議を開催しました。
- ◆ 定例会議では、介護保険制度の改正や市場環境の変化に機敏に対応しうる職員の勉強会等の開催、又、教育訓練部会が中心となって、外部講師を招いた研修会を実施しました。
- ◆ 第10回を迎えた実践報告会は、実践テーマ・内容、発表技術などがいずれも進歩しており、総評をお願いしている外部の先生からも高い評価をいただきました。
- ◆ その他、本部事務職員を対象とした「本部ミーティング」を開催し、各自で持ち寄ったテーマで勉強会を開催しました。
- ◆ 福祉サービス事業者として守るべき法・規範・倫理などを正しく理解し、法令を順守した事業展開をサポートしました。

② 広報・情報発信

- ◆ 「健康」「食べる」「認知症予防」をキーワードに年6回「はるカフェ」を開催しました。内容は地域の方々に呼びかけ、体操、昼食作り、交流を図りました。毎回15名くらいの参加があり笑顔と笑い声がいっぱいです。特に栄養士が指導する昼食づくりは好評です。
- ◆ 視察や新聞・本等の取材、調査研究等のインタビュー等を積極的に受入れ、法人認知度を高めるための情報発信に努めました。

(3) 経理・会計、請求業務

① 会計処理

前年度に引き続き、会計事務所の協力により、会計業務全般のサポート及びコンサルティングを受けながら、業務内容を処理し遅滞無く行うことができました。

② 介護保険請求

各事業所と国保連合会への請求について連携を図り、遅滞無く請求を行うことができました。

③ 利用者請求

利用者様からの未収金を管理し、漏れることなく請求を行うことができました。

(4) 労務・人事

① 優秀な人材の確保を行うための定期昇給手続きのほか、法人全体の適正な人員配置を維持するために必要に応じて職員の求人活動及び採用等を行い、人材の確保に努めました。

求人については大学、専門学校、短期大学、高校、ハローワーク、求人誌等で求人活動を行いました。法人としては初めて新卒の高校生を採用いたしました。

② 職員の健康管理のために、日勤者は年1回、夜勤者は年2回の健康診断及び全職員・ヘルパーを対象とした検便検査を実施しました。

③ 昨年度より検討してきた「ストレッチック」を今年度実施しました。衛生委員会と連携を取り、産業医の先生の協力をいただいて、職員の精神面の支援に取り組みました。初めての実施でしたが職員の関心も高く、自分を見つめる機会になったと評価します。今後も継続していきます。



4月全体会の様子



12月全体会（懇親会）の様子

事業企画部

(認知症予防だんだんダンス)

平成26年にやわらぎ独自で開発した「認知症予防だんだんダンス」は3年目に入り、平成28年度は全国的な展開をみせ知名度も高まりました。今年度はチーム体制も整え積極的に活動してきました。新潟県長岡市からは委託を受け講習、イベント参加を実施しました。また、行政、企業からの依頼、地域の企画イベント、法人内での各種会議にも参加する等、活動範囲を拡大することができました。スタンダード版、リハビリ版を軸に「介護予防体操+だんだんダンス+防災カフェ」を「すこやかカフェ」として地域に貢献してきました。また、杉並区阿佐谷に事業所を開所し、新たな拠点として地域に根ざした活動をしていきます。

(1) 事業概要

事業の3つの骨組み

- ① イベントでのデモンストレーション
インストラクターが自治体や団体のイベントなどに出向きダンスを行うものです。
- ② DVD・CDの販売
スタンダード版、リハビリ版DVDとCDのセットを販売。HPやイベントを通して販売を行っています。
- ③ 講座の開催（基礎講座とインストラクター講座）
自分でダンスを踊れるようになる基礎講座と、インストラクターとして地域でダンスを広めるインストラクター講座を用意し、個人でも介護福祉関係者でも、どなたでもダンスを習得して頂けるようになりました。

(2) 実績報告

◆委託事業

新潟県長岡市より委託を受け、平成28年9月より平成28年12月まで計9回にわたり、イベント、基礎講座を開催しました。延べ参加人数 185名

◆講座の開催

埼玉県、新潟県、三重県などからの参加者もあり「だんだんダンス」を理解され、それぞれの職場で取り入れることを目指しています。

基礎講座受講者 16名
インストラクター講座受講者 11名

◆イベント・デモンストレーション

今年度は「だんだんダンス」の積極的な普及活動の成果で企業、行政、地域などからの依頼があり参加してきました。「楽しかった」「体が軽くなった」「少し難しかったが笑いが出た」等、どこでも好評でした。

・行政、公的機関	6件	・大学等	2件
・企業	3件	・地域	7件
・法人内企画	7件		



発売中のDVD・CDのセット



9月28日 新潟県長岡市「はつらつ交流祭り」でのダンス



11月20日 にんじん立川
リニューアルオープンカフェでのダンス

特定非営利活動法人ケア・センターやわらぎ

- ケア・センターやわらぎ 法人本部
〒190-0013 東京都立川市富士見町2-31-23
TEL : 042-526-2207 FAX : 042-526-2208
E-m a i l honbu-1@yawaragi.or.jp
<http://www.yawaragi.or.jp/>
- やわらぎ・立川事業所（研修センター）
〒190-0022 東京都立川市錦町2-6-23 小川ビル1階（2階）
TEL : 042-523-3463 FAX : 042-523-6842
- やわらぎホーム・西立川事業所
〒190-0013 東京都立川市富士見町2-31-23
TEL : 042-526-2207 FAX : 042-526-2208
- やわらぎ・国分寺事業所
〒185-0012 東京都国分寺市本町4-1-2 エスポール花澤台1階
TEL : 042-327-0417 FAX : 042-327-0415